

社協の窓

発行 社会福祉法人
俱知安町社会福祉協議会

事務局 ☎(044-0003)
俱知安町北3条東4丁目
保健福祉会館内 ☎22-4150

印刷 有旭太陽堂印刷

あけましておめでとうございます



本年もよろしくお願い致します

年頭にあたって



社会福祉法人

俱知安町社会福祉協議会

会長 加藤直己

新年あけましておめでとうございます。

町民の皆さまには輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃より、社会福祉協議会に温かいご支援とご協力を賜り、心から感謝を申し上げます。

また、昨年は広島豪雨土砂崩れや御嶽山の噴火など、各地で多くの自然災害が発生し、多くの犠牲者と大きな被害がありました。被災されました皆さまには、早い復興を心よりお祈り申し上げます。

さて、経済情勢が激動しているさなかに高齢社会を迎え、将来の社会生活に深刻な影響を及ぼすものと考えられ、社会福祉を取り巻く環境も年々厳しさを増しております。特に、医療・福祉制度、介護保険制度の国による改正などにより、高齢者や障がい者など社会的弱者といわれる方々が、地域との繋がりを失い、孤立するケースが増えるのではないかと危惧するところでございます。

社会福祉協議会では「ともに支え合う・安心安全・福祉のまちづくりをめざして」を目標に、町民の皆さまをはじめ町行政、議会、関係団体、ボランティア、民生委員児童委員など、多くの関係各位のご協力をいただきながら、安否確認や小地域ネットワーク活動、ふれあいサロン事業などを通じて地域社会づくりに取り組み、人間関係や地域の絆を確認し合いながら、福祉活動を進めて参ります。

新しい年を迎え、この町に生まれ、また、この町で暮らす喜びをお一人おひとりが実感していただけるよう役職員一丸となつて取り組み、努力いたします所存です。

最後になりましたが、皆さま方のご健勝ご活躍をご祈念いたしまして年頭のご挨拶いたします。

謹 賀 新 年 本年もよろしくお願ひ申し上げます

会 長 加藤 直己
副会長 清水 健治 佐藤 裕
理 事 佐々木 栄 瀬尾 正男
本間 英夫 櫻田 一幸
細川 俊夫 岡本 孝義
堀 敏久 菅 豊次
大河原哲朗 北澤 彩女
大広 直 射守矢秀治
監 事 池田日出夫 岡本 晃治
永江美智子
評議員 佐藤 裕 岡本 孝義
伊藤 和彦 西田 信
小池 良二 射守矢秀治
宮嶋萬里子 堀 敏久
足立 鉄雄 細川 俊夫
大広 直 高田 正博
中村新次郎 北澤 暉義
木村 周一 高橋 道弘
枝谷 敏 佐々木 栄
菅 豊次 西田 徹
古川 清子 初山 聡子
瀬尾 正男 中田 博彰
大河原哲朗 北澤 彩女
水口 渉 清水 健治
宮崎 作治 齋藤 純夫
打矢 和美 櫻田 一幸
門田美知恵 三島ムツ子
小野 幸子 三条志津子
本間 英夫 鈴木 照夫
加藤 直己

●心配ごと相談所

所 長 加藤 直己

主任相談員 射守矢秀治

常任相談員 大河原哲朗

鈴木 勉

今紺谷洋子

宮嶋萬里子

地区相談員 小林 恵子

藤沢美智子

藤田 初美

岩崎 淳子

射守矢秀治

松田 政志

本間 栄

宮永 忠子

渡邊 清子

大河原哲朗

大野 勝弘

細川 俊夫

政氏 進

宮嶋萬里子

森口 啓子

笹田真理子

鈴木 勉

晴山留美子

坂本 文夫

森 裕美

得地 勝善

中村 仁

梅田八州男

森田 瑞枝

梅田八州男

松田 政志

後藤田利枝

渡邊 清子

辺見 重樹

永江美智子

久保田 昌

駒形 憲治

成田 久子

青木裕美子

加藤美代子

藤井 秀樹

松井 清美

苦米地幸市

山内多樹子

知野 伸広

後藤田利枝

玉置 好照

大澤 敬一

今紺谷洋子

安達 進

岡田 文義

波方 勝志

森 豊茂

中野 輝雄

矢野目久夫

高橋理実子

高岸 昌子

●ボランティアセンター登録団体

女性ボランティア鳩の会

女性ボランティアつくし会

俱知安手話サークル

ボランティアグループ民仁会

互輪ボランティア

琴和ボランティア

道路工業後志クリーンロード

わんぱくスポーツクラブ

親子スポーツクラブ

給食サービスボランティア

俱知安町芸能赤十字奉仕団

花柳社中

藤間流扇和会

俱知安高等学校

俱知安農業高等学校

俱知安中学校

俱知安小学校

俱知安北陽小学校

俱知安東小学校

俱知安西小学校

俱知安西小学校樺山分校

●俱知安町共同募金委員会

会 長 背戸 康

副会長 清水 健治 梶本 敏雄

永江美智子

●俱知安町老人クラブ連合会

会 長 菅 豊次

副会長 西田 徹 前坂 正美

金子 静子

●俱知安町身体障害者福祉協会

会 長 佐々木 栄

副会長 佐藤 吉美 瀬尾あけみ

鎌田 国夫

●俱知安町母子寡婦集いの会

会 長 古川 清子

●俱知安町ボランティアセンター

運営委員長 本間 英夫

～支えあうココロ、
未来へ～



【俱知安町共同募金委員会】

毎年10月1日から12月31日までは赤い羽根共同募金運動期間です。昨年10月1日、9日、10日の3日間、駅通りと商店等の店舗前などで福祉関係者や学生多数の参加により、恒例となりました「街頭啓発募金」を行い、107,671円の善意をお寄せいただきました。

また、この他に運動期間中、各地域、町内会をはじめ学校、職場など幅広く協力をお願いし、12月1日現在2,038,532円の募金をお寄せいただいています。

共同募金は、来年度の様々な福祉活動に必要な経費を積算し、目標額を設定して計画的に行われており、社会福祉協議会を通じて給食サービスなど在宅福祉活動をはじめ、各種相談、支援活動など、安心、安全に暮らし続ける地域社会づくりの財源として有効に活用されます。

わたしたちも福祉のまちづくりに参加しています

平成26年度社会福祉協議会（社協）の会員募集について、各町内会、地域会長さんはじめ関係団体の皆さまには、ご多忙中のところ、社協活動のご理解を願い会員の募集についてご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

社協では、全戸会員加入を目標に会員の募集拡大についてご協力を願い「小地域社協の組織化」を図るとともに福祉推進モデル地区指定による援助事業を行う他、少子高齢社会において在宅の要介護高齢者やその家族の問題、障がい者支援などすべての住民が等しく安心して生活できる福祉基盤整備を町行政の財政支援とは別に、地域住民総参加での地域福祉活動を進めて参りましたが、今後とも社協活動に対し一層のご理解を願い、ご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

社協会員には3種類あります。

- ①一般世帯を対象とした一口500円（2口以上）・・・・・・・・一般会員
- ②会社・事業所・篤志家を対象とした一口1,000円（3口以上）・・・賛助会員
- ③福祉施設・関係団体・機関を対象とした一口3,000円・・・・・・特別会員

平成26年度社協会員加入者名簿一覧（敬称略）

個人名については、町内会ごとに希望された場合に掲載させていただきます。

賛助・特別会員の企業、商社や団体など、個人以外につきましては従来通り掲載させていただきます。

◎会員の個人情報、社会福祉協議会の運営並びに事業を円滑に推進するために適切かつ慎重に取り扱い、会員の管理並びに会員募集のために利用させていただきます。

一般会員（平成26年9月より12月まで）

会 員 名	口数	会 員 名	口数	会 員 名	口数	会 員 名	口数	会 員 名	口数
◎西一丁目会		○ K 喫茶	2	バグーズカフェ	2	入 沢 知 子	2	中 村 徹	2
田 中 勝 正	2	上 田 キクエ	2	ベ ル 二 ナ	2	木 下 富 子	2	横 山 洋 孝	2
高 洋 子	2	門 馬 勝 雄	2	佐 藤 麗 子	2	鈴 木 直 樹	2	栄 田 一 行	2
駒 形 俊 春	2	西 勝 照 平	2	島 下 良 子	2	青 木 正 清	2	栄 田 信 雄	2
林 尾 充 二	2	美容室COCO	2	こ こ ど	2	石 川 清 正	2	古 田 田 信 雄	2
吉 綾 和 子	2	今 野 勝 子	2	◎南 三 条 会	20	中 居 孝 美	2	長 田 田 矢 克	2
三 宅 見 光 弘	2	堀 越 和 子	2	南 三 条 会	20	松 沢 部 喜 弘	2	格 影 谷 池 智 弥	2
小 安 井 匠 司	2	伊 島 伸 次	2	◎南陽西振興会		阿 吉 昭 武	2	柳 山 崎 太 弘	2
古 谷 真 松	2	◎中 央 睦 会		菅 原 康 宣	2	笹 山 藤 寛	2	山 崎 友 忠	2
古 谷 雄 子	2	伊 藤 映 子	2	岸 本 幸 昭	2	定 居 勝 弘	2	大 久 保 美 浩	2
中 野 金 司	2	(株) 林 建 設	2	信 田 匡 哉	2	谷 口 敏 明	2	新 佐 藤 栄 進	2
堀 本 敏 春	2	井 内 幸 子	2	大 西 秀 剛	2	佐 藤 村 守	2	藤 田 橋 政	2
河 渡 本 昭	1	石 成 順 子	2	北 形 村 本	2	木 北 野 俊	2	高 阿 藤	2
神 保 昭 ミ	2	日 成 本 志	2	坂 本 栄 富	2	尾 形 啓 和	2	◎北 光 親 和 会	31
小 松 秀 治	2	佐 竹 正 明	2	伊 豆 蔵 谷 夫	2	工 藤 山 伸 一	2	◎南6条団地町内会	20
荒 井 橋 優	2	平 内 明 子	2	米 宇 田 和 昭	2	糸 川 鉢 真 二	2	南6条団地町内会	20
高 水 根 活 昭	2	赤 安 藤 弘 幸	2	樋 原 川 憲 司	2	中 清 野 藤 幹 雄	2	◎林 和 町 内 会	60
水 菅 根 久 利	2	吉 高 葉 木 マサ子	2	石 湯 本 井 柳 トキ	2	藤 田 間 一 也	2	林 和 町 内 会	60
菅 根 原 耕 一	2	つ ぼ 八 俱 知 安 店	2	小 鈴 木 秀 樹	2	赤 土 開 文 子	1		
樋 松 井 淳 一	2	一	2	鈴 杉 本 秀 雄	2	鈴 木 満 二 男	2		
佐 藤 知 秀	2	わ い わ い	2	小 松 勝 弘	2	畑 下 川	2		
西 野 隆 志	2	う さ ぎ 家	2	小 松 勝 弘	2				
一 宮 建 設	4	ス イ シ	2	小 松 勝 弘	2				

犯罪のないまちづくり【俱知宕町防犯協会・俱知宕町町内会連合会】

歳末期に増加傾向にある窃盗や暴力行為等の各種犯罪、また火災を未然に防止し、防火防犯運動の啓発と意識の高揚を図るべく、昨年12月19日に中小企業センターで歳末特別警戒出動式が行われました。町内会をはじめ、警察や消防、関係機関、団体より130名余りが参加し、駅通りと2箇所の商業施設での街頭啓発や町内会ごとに防犯パトロールを行い、犯罪のない安全なまちづくりへの思いを新たにしました。

会 員 名	口数	会 員 名	口数	会 員 名	口数	会 員 名	口数	会 員 名	口数
◎銀座振興会	2	田崎英昭	3	木柴村慶	2	浅野誠	2	佐藤邦夫	1
◎互輪町内会	2	長谷川藤利	2	行根吉尾	2	山日藤卓	1	静幸武正	1
原萬川柳坂金松松森福近加小天田加中大前増前武小小田千伊佐佐栗鈴苦竹南北海道ヤクルト販売一之敢夫幸吉己二俊一也郎範吾学恭央太男一修夫博志昭一二志	2	佐藤見藤島田野柳内田泉口谷下村田本野下井坂木部場原谷野次田本田林保内村山原越士川山田川辺川田野友村迫田井倉澤田田藤田谷保	2	柴行根吉尾福野久遠高佐宮高北中神小庫角大馬山高窪久綿中土酒安吉本安平奥大青高田荒木中大東小熊吉伊東竹高菊小東沼池長萩橋平青佐藤林松	2	野田本道昌昭榮英大續忠富利光軍幸克雄憲和達由清伸和貴五浩正浩	2	藤井田木川嶋内田広沢林浦藤柳島岸岡山本本田	1
幸祥満キ淳久久峰安英浩卓久研幸与啓弘章昌英博信暢隆智竜健隆征光弘春勝真英清哲勝雅伸格亮次順和康岳邦健孝弘	2	吉田大井藤小山洪山木本高東小山永米鈴磯内葉林大小末森木宮黒小岡久井中宇松堀永細奥成平渡藤蔵眞大岡船住石板梅藤富佐藤熊久	2	村田天津田崎家地本藤橋木山村村杉元田津場本橋田末谷田岐井井間藤宮村西木橋井井村田元池谷田藤原村尾地柳原田田澤野田木木川本	2	一司(柳)浩彦一雄輔子美男夫夫治博也大治也也修喜順夫隆典久二一樹禪司	2	邦静幸武正キ浩俊浩孝亜哲央一寛世志哲雅和浩	1
谷端沢本崎岡木山家藤納山満口藤田内田山田者野田村葉藤木藤林木地本下川田岡井木崎田塚田浦貝田間浦田藤寺友見辺本藤登山橋呂	2	谷野次田本田林保内村山原越士川山田川辺川田野友村迫田井倉澤田田藤田谷保	2	子範司好子勲裕茂男釺弘義子治子子義雄二輝太均二榮吉守義子市昭一榮一勇作明一雪利進二明秀吾幸子一彦維子美男夫郎宏美一一己雄毅茂子康	2	◎東和会	2	会和聡雄彦秋稔子一治子幸昭豊恵直絵好朗範仁子良一子子絵司摘貢一子明豊要宜代紀和武郎人和	1
◎銀座振興会	2	田崎英昭	3	木柴村慶	2	浅野誠	2	佐藤邦夫	1
◎互輪町内会	2	長谷川藤利	2	行根吉尾	2	山日藤卓	1	静幸武正	1
原萬川柳坂金松松森福近加小天田加中大前増前武小小田千伊佐佐栗鈴苦竹南北海道ヤクルト販売一之敢夫幸吉己二俊一也郎範吾学恭央太男一修夫博志昭一二志	2	佐藤見藤島田野柳内田泉口谷下村田本野下井坂木部場原谷野次田本田林保内村山原越士川山田川辺川田野友村迫田井倉澤田田藤田谷保	2	柴行根吉尾福野久遠高佐宮高北中神小庫角大馬山高窪久綿中土酒安吉本安平奥大青高田荒木中大東小熊吉伊東竹高菊小東沼池長萩橋平青佐藤林松	2	野田本道昌昭榮英大續忠富利光軍幸克雄憲和達由清伸和貴五浩正浩	2	藤井田木川嶋内田広沢林浦藤柳島岸岡山本本田	1
幸祥満キ淳久久峰安英浩卓久研幸与啓弘章昌英博信暢隆智竜健隆征光弘春勝真英清哲勝雅伸格亮次順和康岳邦健孝弘	2	吉田大井藤小山洪山木本高東小山永米鈴磯内葉林大小末森木宮黒小岡久井中宇松堀永細奥成平渡藤蔵眞大岡船住石板梅藤富佐藤熊久	2	村田天津田崎家地本藤橋木山村村杉元田津場本橋田末谷田岐井井間藤宮村西木橋井井村田元池谷田藤原村尾地柳原田田澤野田木木川本	2	◎東和会	2	会和聡雄彦秋稔子一治子幸昭豊恵直絵好朗範仁子良一子子絵司摘貢一子明豊要宜代紀和武郎人和	1
谷端沢本崎岡木山家藤納山満口藤田内田山田者野田村葉藤木藤林木地本下川田岡井木崎田塚田浦貝田間浦田藤寺友見辺本藤登山橋呂	2	谷野次田本田林保内村山原越士川山田川辺川田野友村迫田井倉澤田田藤田谷保	2	子範司好子勲裕茂男釺弘義子治子子義雄二輝太均二榮吉守義子市昭一榮一勇作明一雪利進二明秀吾幸子一彦維子美男夫郎宏美一一己雄毅茂子康	2	◎東和会	2	会和聡雄彦秋稔子一治子幸昭豊恵直絵好朗範仁子良一子子絵司摘貢一子明豊要宜代紀和武郎人和	1
◎銀座振興会	2	田崎英昭	3	木柴村慶	2	浅野誠	2	佐藤邦夫	1
◎互輪町内会	2	長谷川藤利	2	行根吉尾	2	山日藤卓	1	静幸武正	1
原萬川柳坂金松松森福近加小天田加中大前増前武小小田千伊佐佐栗鈴苦竹南北海道ヤクルト販売一之敢夫幸吉己二俊一也郎範吾学恭央太男一修夫博志昭一二志	2	佐藤見藤島田野柳内田泉口谷下村田本野下井坂木部場原谷野次田本田林保内村山原越士川山田川辺川田野友村迫田井倉澤田田藤田谷保	2	柴行根吉尾福野久遠高佐宮高北中神小庫角大馬山高窪久綿中土酒安吉本安平奥大青高田荒木中大東小熊吉伊東竹高菊小東沼池長萩橋平青佐藤林松	2	野田本道昌昭榮英大續忠富利光軍幸克雄憲和達由清伸和貴五浩正浩	2	藤井田木川嶋内田広沢林浦藤柳島岸岡山本本田	1
幸祥満キ淳久久峰安英浩卓久研幸与啓弘章昌英博信暢隆智竜健隆征光弘春勝真英清哲勝雅伸格亮次順和康岳邦健孝弘	2	吉田大井藤小山洪山木本高東小山永米鈴磯内葉林大小末森木宮黒小岡久井中宇松堀永細奥成平渡藤蔵眞大岡船住石板梅藤富佐藤熊久	2	村田天津田崎家地本藤橋木山村村杉元田津場本橋田末谷田岐井井間藤宮村西木橋井井村田元池谷田藤原村尾地柳原田田澤野田木木川本	2	◎東和会	2	会和聡雄彦秋稔子一治子幸昭豊恵直絵好朗範仁子良一子子絵司摘貢一子明豊要宜代紀和武郎人和	1
谷端沢本崎岡木山家藤納山満口藤田内田山田者野田村葉藤木藤林木地本下川田岡井木崎田塚田浦貝田間浦田藤寺友見辺本藤登山橋呂	2	谷野次田本田林保内村山原越士川山田川辺川田野友村迫田井倉澤田田藤田谷保	2	子範司好子勲裕茂男釺弘義子治子子義雄二輝太均二榮吉守義子市昭一榮一勇作明一雪利進二明秀吾幸子一彦維子美男夫郎宏美一一己雄毅茂子康	2	◎東和会	2	会和聡雄彦秋稔子一治子幸昭豊恵直絵好朗範仁子良一子子絵司摘貢一子明豊要宜代紀和武郎人和	1

歳末ふれあい昼食会



昨年12月4日、社会福祉協議会が週2回、安否確認を兼ねて実施している給食サービスの利用者とお弁当を配っているボランティアのみなさんで昼食会を行いました。

利用者さんをボランティアの送迎でホテル第一会館へお招きしました。外出の機会が減ってしまう冬、普段は届けられたお弁当をそれぞれの自宅で召し上がっている利用者さんですが、皆さんが一堂に会して、懐かしい旧友や給食サービスボランティアと笑顔で交流し、また、ボランティアさんが詩吟を披露するなど楽しいひとときを過ごしました。

全国大会2種目優勝でスポーツ栄誉賞

(倶知安町身体障害者福祉協会)

2013年に東京都で開催された第13回全国障がい者スポーツ大会で2個の金メダルを勝ち取った倶知安町身体障害者福祉協会の会員、竹口恵美子さんが昨年11月8日の町民スポーツフェスティバルで倶知安町教育委員会の窪田教育長よりスポーツ栄誉賞が贈られました。

竹口さんは30年ほど前に農作業中の事故で左腕の肘より先を失いましたが、明るく前向きな性格で陸上競技に励み、全国大会では立ち幅跳びとソフトボール投げに出場しました。

竹口さんは、2004年にも全国大会に出場し、同じ種目で2個の金メダルを獲得しています。

平成26年度
倶知安町スポーツ表彰授与式



創立35周年を迎える(北央長寿会)

北央コミュニティ地域で活動している北央長寿会(萬谷隆一会長)が創立35周年の節目を迎え、昨年12月に町内のホテルにおいて記念式典・祝賀会を開催し、記念誌を発行しました。

式典では、功績のあった15名の方々に、萬谷会長から感謝状が手渡されました。

北央長寿会は、町内の老人クラブとしては初めての道外旅行の実施やゲートボールの振興に取り組み、ゲートボールでは道内でも有数の強豪として知られていました。また、近年では、社協が提唱しているふれあいサロン事業にも、コミュニティ協議会等とともに取り組み、先駆的な活動を展開しています。

祝賀会には多くの会員が参加し、過去を懐かしみ、これからの発展に向けて思いを新たにしていました。



一足早くサンタさん登場(東陽振興会)

町内会の東陽振興会で恒例となっている「一足早いクリスマスの集い」が、昨年11月30日(日)に南地域会館で開催されました。

このクリスマスの集いは今年で28回目。毎年、忙しい年末を避けて子ども達や地域の皆さんが楽しめるようイベントを企画し、手打ちうどんや昔ながらに臼杵でついた餅を味わった後に、大きな袋を抱えたサンタクロースが登場。子どもたちにプレゼントを手渡しました。この他、手品やおやじダンス、ダーツ大会も催され、笑顔と歓声にあふれた楽しいひとときを過ごしました。



道新ボランティア奨励賞を受賞(琴和ボランティア会)

琴和町内会の除雪ボランティア「ちょぼら除雪隊」の活動は、新聞や町広報誌でも取り上げられています。琴和町内会には「琴和ボランティア会」が組織されており、体力や機械作業などをする男性が主力の「ちょぼら隊」と、施設慰問や友愛活動などをする女性が主力の「虹の会」の二手に分かれ、それぞれが互いに役割を担い補完し合いながら、高齢になっても障がいがあってもいつまでも安心して暮らせる地域づくりと住民に助け合いの心を育むよう取り組んでいます。

この度、その活動が評価され、11月2日に札幌市で開催されたボランティア愛ランド北海道2014において第38回道新ボランティア奨励賞が贈呈されました。

認知症に備えて(倶知安町老人クラブ連合会)

町内の老人クラブ会員が一堂に会して、秋季研修会を11月6日(木)に洞爺湖町のホテルで開催しました。

この研修会には108名が参加し、伊達市を主に認知症高齢者のグループホームやデイサービスセンター等の施設を運営し、北海道認知症グループホーム協会会長で北海道デイサービスセンター協議会の副会長などの公職もされている、有限会社グッドライフ代表の宮崎直人さんを講師に、「大丈夫です！認知症！認知症に備える」と題して講演をいただきました。



認知症を正しく理解し、偏見や差別をなくすることで、認知症になったとしても暮らし続けることができる地域社会づくりに老人クラブ活動として何ができるか、宮崎先生のたいへん分かりやすいお話でその取り組みについてのヒントを得ることができた研修となりました。

住民主体のまちづくり(倶知安町町内会連合会)



道央圏の町内会実践者110名余りが集まり、昨年10月6日(月)7日(火)の2日間、町内のホテルを会場に道央ブロック町内会活動研究大会が「安心・安全をめざした住民主体の地域づくり」をテーマに開催されました。

「地域の絆と支え合い、住民主体のまちづくり」を演題に、札幌国際大学スポーツ人間学部の飯田俊郎教授の講演会や、福祉、防災、環境衛生の3つのテーマに分かれての分科会などが行われ、住民が主体的に活動する町内会活動について活発に意見交換がされていました。

第三者委員をお知らせします

社会福祉協議会では、本会の提供する福祉サービスにおける利用者からの苦情に対して、中立かつ客観性を確保するとともに、利用者の権利を擁護して適切な苦情対応を行うことを目的として『第三者委員会』を設置しています。

この第三者委員は、①『利用者からの苦情受付と事情や意見の聴取及び本会への通知』②『利用者と本会の話し合いへの立会と助言』③『苦情に関する状況把握と改善状況等の報告聴取』などを担います。

第三者委員と連絡先

・受益者代表(利用者の家族)	松田 政志	TEL 22-3495
・地域住民代表(民生委員)	藤田 初美	TEL 22-5393
・学識経験者(行政経験者)	西田 徹	TEL 22-0705

== 福祉サービスに関するご相談やお悩み事は「心配ごと相談所」でもお受けいたします。 ==

ご善意の
ご寄付
が
ま
す
う
付

ご寄付は、それぞれの意志により、恵まれない人や努力しながらも暮らしに困る人々のため、また、地域福祉の発展向上のため活用されます。

●社会福祉事業資金は、各種社会福祉事業の実施、運営のために活用させていただきます。

●ボランティアセンターへのご寄付は、次のようになっています。

・指定寄付・・・福祉施設や団体等への使用目的を指定するご寄付は本会でもお受けしています。本会が責任をもって指定された施設・団体等へお届けいたします。

・物 品・・・まだ使える衣類や食器などの日用品は、努力しながらも恵まれない方々に配分しています。年末に行っている歳末物資配分でも活用しています。

金銭のご寄付には、「寄附金控除」が受けられる領収書を発行し、金銭・物品ともに御礼状を出させていただきます。

次の方々よりご寄付をいただきました。皆様の温かいご篤志に対して厚くお礼申し上げます。

(平成26年9月より12月まで・敬称略)

三好 民義	佐々木千重子	若山 幸雄	樋口 政司	井内ミチ子	三木 清司
柿原 信一	齊藤 光子	伊藤 映子	酒井しな子	佐古岡静子	重金 忠司
中谷 勉	佐野寿々子	宇羅 義雄	井戸 正	池田日出夫	殿川キミ子
中田牟津子	山崎 淳一	俱知安友の会一同			

(南)佐藤造花生花店 代表取締役 佐藤 文男

ボランティアセンターへご寄付ありがとうございます

《指定寄付》

◎物 品

長願寺婦人部 (ウエス8箱)

北海道コカ・コーラボトリング(株) (清涼飲料水17箱)
俱知安販売課

◎社会福祉の増進を図るため、寄附者の氏名を掲載いたしております。
掲載を希望されない場合は予め申し出ください。

◆物資の寄附に関するお願い
社会福祉協議会では、ご家庭で不要になりました衣類や日用品など物品の寄附を受け付け、暮らしに困っておられる方々へ配分しています。
●寄附をされる品物の傷み具合や、使用するのに問題はないかをご確認下さい。
●品物の内容によりお断りする場合があります。予めご了承ください。
●不用品を廃棄する目的での寄附はご遠慮下さい。



手話奉仕員養成講座

社会福祉協議会では聴覚障がい者の社会参加を支援するため、手話初心者を対象とした手話奉仕員養成講座の入門課程を行い、手話に関心のある24名が受講しました。

後志ろうあ協会、北海道手話通訳問題研究会のみなさんに講師をお願いし、7月28日から12月8日までの期間に20回の講座を開催しました。和気あいあいとした雰囲気の中で受講者は手話を身に付け、終盤には日常に使えるほどにまで上達しました。

皆さん、仕事、家庭、体調など、お忙しいなか、やりくりして夜7時から2時間の講習に出席下さり、その中で、2名の方が皆勤され、欠席が4回未満の11名には町長より修了証が手渡されました。

平成27年度には、今回の受講者と、ある程度手話経験のある方を対象に「基礎課程」を開講する予定となっています。時期が来ましたら町の広報紙などでお知らせしますので、興味関心のある皆様の参加をお待ちしています。

社会福祉協議会は住民主体の福祉活動を実践するため 会員・会費を自主財源に運営される民間組織です

社会福祉協議会は、社会福祉法の認可を受けた「地域福祉の推進」を図ることを目的とした公共性の高い民間の社会福祉団体で、地域住民の参画による「公共性」と民間の「自主性」を併せもち、地域の福祉的な課題の発見・解決の取り組みをしています。

本会では『笑顔・やさしさ・思いやり』のもとに『安心、安全、福祉のまちづくりをめざして』を目標に、行政の行う福祉施策と連携しながら、民間ならではの即応性・迅速性・柔軟性をもって地域の皆さんとともに誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指しています。

高齢者、障がい者だけではなく全ての住民が等しく安心安全に生活できる福祉基盤を住民主体で整備するために、町行政の財政支援とは別に財源確保が欠かせません。皆様のご協力をお願いいたします。

社会福祉協議会会員にご加入下さい